

1 事業総括

平成29年4月より第1ブロック(千代田区、中央区、港区、新宿区)内の公園及び駅周辺等にいる路上生活が長期化・高齢化した人に対して巡回相談事業を実施。その方々の福祉ニーズを把握し、状況に応じた相談支援を行った。また、医師等医療関係者同行巡回においては、血圧測定などの健康相談を行い、適宜必要な対応を行った。

居住支援事業は、第1ブロック内で一人でも多くの路上生活者とその生活から脱却できるように支援を行っていくためのものであり、衣食住の提供のためアパートを確保し、安定した居住生活維持のための支援を行い、目標16人に対し18人を受け入れました。

見守り支援事業は、居住支援事業による住宅を利用し、生活の安定が確認できた後に生活保護制度による居宅生活に繋げ、各区関係機関と連携を取りながら、「路上生活に戻らない」ための支援を行い、目標8人に対し7名の継続支援をしています。2名は老人ホーム等施設入所へ繋げました。

[巡回相談事業]

	年度 累計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
相談人数	235	3	21	14	25	23	19	22	38	18	20	18	14
相談件数	598	65	63	42	49	50	39	47	113	38	34	31	27

[医療巡回]

	年度 累計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
巡回回数	39	0	1	3	4	5	3	4	4	4	4	4	3
対応人数	193	0	8	9	20	25	20	23	25	17	9	13	24

[利用実績]

	年度 累計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
入所数	18	0	0	3	2	2	1	1	0	5	0	3	1
退所数	10	0	0	0	0	1	0	1	1	2	1	2	2
月末在籍数	-	0	0	3	5	6	7	7	6	9	8	9	8

[退所理由]

(単位：世帯)

	自活	転居	居宅移管	入院除籍	移管 福祉施設	任意退所	無断退所	命令退所	同居 帰郷・親族	拘留除籍	死亡	その他	合計
29年度	0	1	6	0	2	0	1	0	0	0	0	0	10

※無断退所者は、再利用により転居退所し、現在は自費生活をしています。

2 主要目標に対する成果

- (1) 第1ブロックの利用枠8人は、千代田区1、中央区1、港区2、新宿区4として、居住支援事業(自立支援住宅(支援付き))を行い、利用者個々の福祉ニーズを把握し、問題解決を図り、利用者に必要なサービスの提供を行った。
- (2) 居住支援事業では、利用者へ適宜必要な支援を行い、その生活状況の安定が確認できた方々に地域生活移行支援としてアパート契約等の支援を実施。1年間の見守り支援事業に7名(転居1人、居宅移管6人)が登録を行い、訪問等を行っています。
- (3) 福祉事務所等の関係機関と連携し、福祉施設移管とした2人に対しても、生活維持のために訪問を行った。

3 運 営 管 理

(1) 日常の援助

- ① 巡回相談事業（特別班）による利用者の福祉ニーズを把握し、必要な相談支援の提供を行った。（巡回実績は表のとおり）
- ② 支援調整会議では、各区担当者との連携を取り、円滑な支援展開を行った。
- ③ 居住生活のための衣食住の提供を行い、住民登録等各種手続きの支援を行った。
- ④ 居住支援事業からのアパート転宅を目指し、住宅相談等の支援を行った。
- ⑤ 利用者状況に応じて他法施策（障害、介護）を利用した支援を行った。
- ⑥ 地域生活移行後の暮らしのための支援として、関係機関コーディネーターの役割を担い、見守り支援事業を行っています。
- ⑦ 居住支援事業及び見守り支援事業の利用者に対し、24時間体制のサポート（電話連絡、訪問等）を行っています。

(2) 支援会議

利用者支援のコーディネーターとして会議を開催し、必要に応じて福祉事務所担当者をはじめとする保健所・他法施設等との連携を行った。

(3) その他

- ① 地域生活におけるトラブル対応として24時間体制のサポートを行っています。
- ② 利用者の健康状態等必要に応じての障害者手帳取得、生活保護申請、介護認定等に関する支援を行った。
- ③ 地域生活定着に向けての法律相談等の支援を行った。